



授業づくりセミナー2017 ②

毎年恒例の授業づくりセミナーは、10年目となりました。今年度は「文化を伝える授業づくり 日常の中にある文化を通して」をテーマとし、第2回目は「自閉症児の実践」というサブテーマで実施します。

みなさん、「授業づくり」悩まれていますか？ どんな内容を教えたらいいのだろう？ どんな教材を使えばいいのだろう？ 評価はどのようにすればいいのだろう？etc. 日々悩みながら、「授業づくり」を行っていることと思います。

そして、いま学校では、子どもたちを授業の課題が「できたか・できないか」ということだけで評価しがちになっていないでしょうか。たしかに、「できる」ということは大切なことです。しかし、「授業」とはそれだけのものなのでしょうか？

塚田先生は、長年、筑波大学附属久里浜特別支援学校で自閉症児の教育に携わってこられました。先生の実践に学びながら「授業づくり」において大切なこととは何かについて、一緒に深めていきましょう！

2017年9月30日（土）

13：30～16：30 （13：00受付開始）

市民会館うらわ 706（浦和駅西口から徒歩7分）

文化を伝える授業づくり②

日常の中にある文化を通して ～自閉症児の実践～

レポーター：塚田直也さん（筑波大学附属久里浜特別支援学校）

※資料代200円（当日受付にてお支払いください）

主催 埼玉県高等学校教職員組合 障害児教育部 （担当：牧野）

連絡先 TEL：048-822-7421 E-mail：makino@saikokyo.or.jp

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24 埼玉教育会館 6階

